

9月3日(土) 1日目

9:30～9:40

開会式

9:40～10:20

I. 一般演題1: 感染症・膿皮症・炎症性疾患

座長 岸 晶子 (虎の門病院 皮膚科)

田中 了 (川崎医科大学 皮膚科)

1 表皮水疱症患者に生じた壊死性筋膜炎の1例

古舘禎騎、関根真奈、千葉広夢、瀬川雄一郎、山崎絵美、赤井紗彩、八丁目直和、高橋隼也、橋本 彰、浅野善英

東北大学病院 皮膚科

2 保存的治療に抵抗性の鼻背部肥厚性エリテマトーデスに全層植皮術の併用が奏効した1例

関根史織、飯野志郎、西村健太郎、岡村咲由莉、笠松宏至、尾山徳孝、長谷川稔

福井大学医学部附属病院 皮膚科

3 難治性尖圭コンジローマに対して外科的切除を行った2例

島村明里¹、宮田和法²、三石 剛¹

1) さいたま赤十字病院 皮膚科、2) 東京女子医科大学八千代医療センター 皮膚科

4 臀部皮下腫瘤を主訴に受診し痔瘻と診断した2例

蓮井謙一、立花宏太、杉原 悟、川上佳夫、森実 真

岡山大学 皮膚科

5 臀部化膿性汗腺炎に対しアダリムマブ投与および分層戻し植皮術を施行した1例

深田義仁¹、青山和弘¹、金城晶彦¹、小林尚史²、福積 聡²、山崎一人³、富居一範³、佐藤友隆¹

1) 帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科、2) 帝京大学ちば総合医療センター 形成外科、3) 帝京大学ちば総合医療センター 病院病理部

10:20～11:00

II. 一般演題2: 皮膚潰瘍・創傷

座長 飯野志郎 (福井大学医学部 皮膚科)

伊藤周作 (日立総合病院 皮膚科)

6 Continuous local antibiotics perfusion (CLAP) を用いて良好な肉芽形成を得た難治性潰瘍の3例

勝又文徳、前川武雄、佐藤篤子、小宮根真弓、大槻マミ太郎

自治医科大学附属病院 皮膚科

7 動静脈瘻が原因と考えられた両下肢静脈瘤の1例

八代 浩¹、吉田康幸¹、長谷川義典¹、馬場夏希²

1) 福井県済生会病院 皮膚科、2) 福井大学 皮膚科

8 開頭術後の難治性皮膚潰瘍の3例

松原大樹¹、菅 崇暢¹、河合幹雄²、芦澤慎一¹、牛尾由希子¹、光原崇文³

1) 広島大学病院 皮膚科、2) かわい皮ふ科クリニック、3) 広島大学病院 脳神経外科

9 Perifascial areolar tissue 移植とメッシュ分層植皮により閉創した下腿潰瘍

芳賀貴裕、高橋拓矢、金城賢吾

気仙沼市立病院 皮膚科

10 ヘアゴムによる絞扼で皮膚潰瘍を繰り返したアトピー性皮膚炎の1例

石田貴子¹、梅田直樹¹、天野愛純香¹、田中友里恵²、江川舞華³

1) JA 広島総合病院 皮膚科、2) 稲毛駅前ホームクリニック、3) 呉医療センター中国がんセンター

11:00 ~ 11:50

Ⅲ. テーマ演題1: ちょっとした工夫1

座長 浅井 純 (京都府立医科大学 皮膚科)

芳賀貴裕 (気仙沼市立病院 皮膚科)

11 毛巣洞手術における再建方法と術後経過

加藤裕史、加納慎二、安井由希子、吉満真紀、野尻由佳、中村元樹、森田明理

名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科

12 植皮術における植皮片の縫合とタイオーバー固定のちょっとした工夫

中川雅裕、瀧口徹也、太田悠介、杉村友紀、柿沼翔太、東堂暢子、宮崎明子、山本杏奈、久野真名実、石川紋子

浜松医科大学 形成外科

13 神経線維腫Ⅰ型のびまん性神経線維腫の減量時における止血の工夫1例

持田耕介、川野正人、江良幸三、天野正宏

宮崎大学 皮膚科

14 腫瘍径3mm未満の基底細胞癌におけるCapillaroscopy所見の検討

齋藤晋太郎、安田正人、栗山裕子、石崎真由、柴 佳那、金 滋仁、上原顕仁、内山明彦、茂木精一郎

群馬大学 皮膚科

15 笑気吸入麻酔法を利用した外来手術とレーザー治療について

柴田真一

SSクリニック

16 血友病患者の皮膚腫瘍切除術における工夫

杉野仁美、七森 光、佐々木奈津子、岡田悦子

産業医科大学 皮膚科

休憩 10分

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー1

座長 中村泰大 (埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科)

メラノーマ治療における最新アップデート

メラノーマの術後補助療法 -あなたならどうする?-

竹之内辰也

新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
小野薬品工業株式会社

休憩 10分

13:10 ~ 13:50

IV. テーマ演題2：ちょっとした工夫2

座長 中川雅裕 (浜松医科大学 形成外科)

天野正宏 (宮崎大学医学部 皮膚科)

17 小型表在エコーで表皮嚢腫の処置後の所見を評価する

倉繁祐太

倉繁皮膚科医院

18 大型脂肪腫の超音波ガイド下局所麻酔について

伊藤周作、前田朱美、四十竹麗、本田理恵

日立総合病院 皮膚科

19 耳介軟骨の切除を伴う有棘細胞癌に対し全層植皮術で再建を行った3例

嘉多山絵理、武藤一考、名嘉眞健太、名嘉眞武國

久留米大学医学部 皮膚科学講座

20 皮膚外科入門ABC ~やりやすい手術を目指して~

白田俊和^{1,2}

1) JCHO 中京病院 皮膚科、2) 中部ろうさい病院 皮膚科

21 2つのちょっとした工夫

中川浩一、東田理恵、松尾彩子

大阪府済生会富田林病院 皮膚科

休憩 10分

14:00 ~ 15:00

スイーツセミナー

座長 松下茂人 (鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科)

進化する創傷の治療戦略

Wound hygiene (創傷衛生) を活用した創傷治療戦略

角総一郎

茨城県西部メディカルセンター 皮膚科

新しい創傷被覆材アクアセル®Agアドバンテージを用いた治療戦略

井手豪俊

飯塚病院 皮膚科

共催：コンバテックジャパン株式会社

休憩 10分

15:10 ~ 15:50

V. 一般演題3：悪性黒色腫・上皮系皮膚悪性腫瘍

座長 藤本徳毅 (滋賀医科大学 皮膚科)

安田正人 (群馬大学大学院 医学系研究科皮膚科学)

22 てんかん発作を契機に診断された神経皮膚黒色症

鹿児島山浩、三澤 恵、要藤歩美、片岡和也、竹本景太、清水忠道

富山大学学術研究部 医学系皮膚科学

23 術後11年目に肘リンパ節転移をきたした手指原発黒色種の1例

猪狩友佳、金子高英、宮田彩可、岸 龍馬、鶴町宗大、高森建二、須賀 康

順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科

24 stagellメラノーマにおける鼠径及び鼠径・骨盤内リンパ節郭清術の治療成績比較

緒方 大¹、前川武雄²、梅田善康³、在田貴裕⁴、青木恵美⁵、大橋洋之⁶、林 礼人⁷、門野岳史⁶、松下茂人⁵、浅井 純⁴、中村泰大³、山崎直也¹

1) 国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、2) 自治医科大学 皮膚科、
3) 埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、4) 京都府立医科大学 皮膚科、
5) 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、6) 聖マリアンナ医科大学 皮膚科、
7) 順天堂大学附属浦安病院 形成外科・再建外科

25 鼻翼部基底細胞癌の切除後再建 —局所皮弁の比較検討—

片岡和也、中村杏奈、高塚純子、竹之内辰也
新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科

26 繰り返すリンパ節転移および局所再発に対し外科的切除を行なったエクリン汗孔癌の1例

原 義明、門野岳史、大橋洋之、秋野 幸
聖マリアンナ医科大学病院 皮膚科

休憩 10分

16:00 ~ 17:00

イブニングセミナー

座長 林 伸和 (虎の門病院 皮膚科)

化膿性汗腺炎の最新治療戦略 —外科的治療と生物学的製剤を中心に—

前川武雄
自治医科大学 皮膚科学講座

共催：アッヴィ合同会社

休憩 10分

17:10 ~ 18:10

特別講演

座長 松下茂人 (鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科)

Oncologic dermatologic surgery for non-melanoma skin cancer

Jürg Hafner
Department of Dermatology, University Hospital of Zurich, Switzerland

9月4日（日） 2日目

9:30～10:00

評議員会

休憩 10分

10:10～11:10

VI. 一般演題4：有棘細胞癌

座長 山本有紀 (和歌山県立医科大学 皮膚科)
浅越健治 (国立病院機構岡山医療センター 皮膚科)

27 硬化性萎縮性苔癬を母地とする女性外陰部有棘細胞癌の検討

中谷祥子、宮崎梨香子、望月亮佐、高井利浩
兵庫県立がんセンター 皮膚科

28 局麻下に耳介形成術を行った耳介の有棘細胞癌の1例

前田進太郎¹、越田杏菜¹、小林忠弘¹、濱口儒人¹、松下貴史¹、鳥居靖史²
1) 金沢大学 皮膚科、2) とりい皮膚科クリニック

29 In-transit metastasis を来した耳介後部皮膚有棘細胞癌の一例

漣 紗織、在田貴裕、小森敏史、浅井 純、加藤則人
京都府立医科大学附属病院 皮膚科

30 大腿筋膜張筋皮弁で再建した左鼠径部の有棘細胞癌

中島康爾¹、山下あや²、吉川未雪²、赤坂英二郎²、六戸大樹²、中野 創²、澤村大輔²
1) 弘前総合医療センター 皮膚科、2) 弘前大学 皮膚科

31 臀部慢性膿皮症より発症した進行期有棘細胞癌に対して拡大切除及びFP-rad療法が奏功した1例

横見明典、黒神 祐、坂本理佳、後藤範子
市立豊中病院 皮膚科

32 人工真皮移植で創治癒させた上眼瞼有棘細胞癌

佐々木直起^{1,2}、長谷川道子¹、田村敦志¹
1) 伊勢崎市民病院 皮膚科、2) 産業医科大学 皮膚科学教室

33 踵骨皮質骨合併切除により足切断を回避した踵部有棘細胞癌の術後経過

高井彩也華¹、馬場夏希¹、佐々木克仁¹、寺本由紀子¹、和泉光晃¹、土居礼一¹、上村杏奈¹、森 龍彦¹、
中捨克輝²、中村泰大¹

1) 埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、2) 国立病院機構埼玉病院

休憩 10分

11:20～11:50

総 会

休憩 10分

12:00～13:00

ランチョンセミナー 2

座長：山崎 修(島根大学医学部 皮膚科学講座)

BRAF 遺伝子変異を有するメラノーマ
～ Braf/Mek 阻害剤の位置づけと発熱マネジメント～
BRAF 陽性 melanoma の術後補助療法の考え方・使い方

上原治朗

公益財団法人がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科

進行期 BRAF 陽性メラノーマに対する初期治療選択

緒方 大

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

休憩 10分

13:10 ~ 13:30

VII. あなたならどうする

座長 中川浩一 (大阪府済生会富田林病院 皮膚科)
伊藤孝明 (兵庫医科大学 皮膚科)

34 腹部正中切開後に生じた難治性潰瘍の1例

西村季紘、須山孝雪、横山恵美、山田達也、五明美樹、片桐一元
獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科

13:30 ~ 14:10

VIII. 一般演題5:その他

座長 名嘉眞武国 (久留米大学医学部 皮膚科)
加藤裕史 (名古屋市立大学 皮膚科)

35 下腹部に生じた巨大脱分化型脂肪肉腫の1例

中島瑞穂¹、齋藤晋太郎¹、金 滋仁¹、栗山裕子¹、上原顕仁¹、安田正人¹、茂木精一郎¹、新井誠二²、
牧口貴哉³
1) 群馬大学医学部附属病院 皮膚科、2) 群馬大学医学部附属病院 泌尿器科、
3) 群馬大学医学部附属病院 形成外科

36 新しい凝固止血装置 BiClamp™ によるリンパ節郭清

川原 祐^{1,2}、山口文太郎¹、上村杏奈¹、梅田義康¹、高井沙也華¹、寺本由紀子¹、中村泰大¹
1) 埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科、2) 千葉大学医学部附属病院 皮膚科

37 L-plastyにより再建した顔面皮膚悪性腫瘍

山田益丈¹、白田俊和^{1,2}、竹内早紀¹、久田智子¹、小寺雅也¹
1) JCHO 中京病院 皮膚科、2) 中部ろうさい病院 皮膚科

38 遊離睑板結膜移植の術後合併症の検討

青木恵美¹、簗川葉子²、山村健太郎³、日高太陽¹、西原克彦¹、平野 唯¹、松下茂人¹
1) 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、2) 産業医科大学 皮膚科、3) 京都大学 皮膚科

39 外来診療室に超音波診断装置を設置する有用性について

是枝 哲
これえだ皮フ科医院

休憩 10分

14:20 ~ 15:10

IX. 一般演題6: 母斑・良性腫瘍

座長 岩澤うつぎ (都立広尾病院 皮膚科)

柴田真一 (SSクリニック)

40 臀部に生じた Cutaneous ciliated cyst の2例～皮下腫瘤の臨床診断における超音波検査の有用性～

平野 唯¹、井上明葉²、青木恵美¹、西原克彦¹、日高太陽¹、松下茂人¹

1) 国立病院機構鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、2) 産業医科大学 皮膚科

41 手に発生するガングリオン・粘液嚢腫手術とその工夫

田中 了¹、浦上揚介¹、梅田善康¹、佐藤徹子¹、青山裕美¹、長谷川健二郎²

1) 川崎医科大学 皮膚科、2) 川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学

42 動脈塞栓術を併用した背部の巨大なびまん性神経線維腫の1例

古舘禎騎¹、千葉広夢¹、玉渕恵里佳¹、神林由美¹、浅野雅之¹、橋本 彰¹、浅野善英¹、綿貫宗則²、常陸 真³

1) 東北大学病院 皮膚科、2) 東北大学病院 整形外科、3) 東北大学病院 放射線診断科

43 右母趾に生じた傍骨性骨軟骨異形増生の1例

浅田春季¹、藤本徳毅¹、力武里菜¹、平野慎悟¹、塚本雄大¹、高橋聡文¹、中西健史¹、松原亜季子²

1) 滋賀医科大学 皮膚科、2) 滋賀医科大学 病理診断科

44 先天性巨大色素細胞性母斑に対する curettage の施行例

藤田周作¹、浅越健治¹、瀧川充希子¹、大倉隆宏²、石橋脩一²、末延耕作³、玉井 圭⁴、井上拓志⁵、亀田雅博⁶

1) 国立病院機構岡山医療センター 皮膚科、2) 同 小児外科、3) 同 形成外科、4) 同 新生児科、5) 同 小児科、6) 同 脳外科

45 爪甲、爪床部の翻転 (trap door technique) にて摘出した右第3指の爪下グロームス腫瘍

稲積豊子¹、田村佳奈¹、小林由季¹、新谷悠花¹、足立剛也^{1,2}

1) 国家公務員共済組合連合会立川病院 皮膚科、2) 慶応義塾大学医学部 皮膚科学教室

15:10 ~ 16:00

IX. テーマ演題3: ちょっとした工夫3

座長 金子高英 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科)

須山孝雪 (獨協医科大学 埼玉医療センター 皮膚科)

46 脱毛治療における植毛術の移植部作成プロセスにおける器具の選択

山本一仁

ウェルネスビューティークリニック大阪院

47 蛍光法ガイド下に選択的頸部郭清術を行ったアポクリン腺癌の1例

鶴田成二、緒方 大、並川健二郎、松井馨之、日置紘二郎、中野英司、山崎直也

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

48 膿胸穿破によるガス壊疽～広範囲胸壁欠損に対する治療法の工夫～

盛山吉弘¹、小田充思¹、佐伯祐典²、荒木祐一³

1) 土浦協同病院 皮膚科、2) 土浦協同病院 呼吸器外科、3) 土浦協同病院 救急救命科

49 アダリムマブを使用しその後手術治療を行った化膿性汗腺炎の1例

深江紗央里、柳澤宏人、佐々木庸介、常深祐一郎、中村晃一郎

埼玉医科大学病院 皮膚科

50 誰でも出来る？尋常性白斑に対するミニグラフト手術の手技

中捨克輝、中嶋悠里、矢富良寛、清水智子

独立行政法人国立病院機構埼玉病院 皮膚科

51 コンタクトレイヤーによって植皮の生着率は異なるのか？

～抗生剤含有メッシュ材とジェルドレッシングでの植皮生着率の検討～

永井幸司郎、宮川卓也、岩澤億斗、斎藤日向子、川嶋久雄、高岡真梨子、淡路健太郎、尾松 淳、三宅知美、佐藤伸一

東京大学医学部附属病院 皮膚科

16:00～16:10

閉会式